



七戸町（天間林）水防団・六戸町水防団の皆様

5月29日（日）、馬淵川河川敷地で開催される『平成28年度 馬淵川・高瀬川総合水防演習』に参加の各市町村の水防団を紹介していきます。今回は七戸町（天間林）水防団及び六戸町水防団の皆様より演習参加に向けて一言いただきました。



七戸町(天間林)水防団

▲七戸町防災訓練における訓練の様子▲

七戸町(天間林)水防団より一言

「私たちは消防活動はもちろんのこと、大雨による河川の氾濫、堤防の決壊あるいは土砂崩れ等自然災害が起きた際には被害を最小限に食い止めるため、土のう積みや夜間パトロールなど、地域住民の生命と財産を守るため水防活動を行っております。

近年の自然災害は予測不可能であり、地域防災の中核として日頃から訓練に精進し万全の体制を整えておかなければならず、今回の水防演習においても訓練の成果を発揮したいと思っております。」

六戸町水防団より一言

「六戸町水防団は消防団と兼務しており、本団と9分団、195名から編成されています。

当町は、地形や気候に恵まれ、比較的水害被害は少ないものの、今日多発しております局地的豪雨等に対応するため、今回の演習で水防工法を身に着け、今後の水防活動に活かしていきたく思っております。」



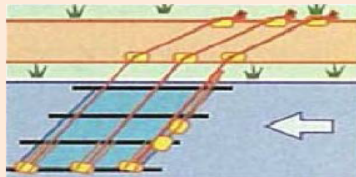
六戸町水防団

▲平成27年9月の奥入瀬川における訓練の様子▲

なお、演習当日、七戸町（天間林）水防団及び六戸町水防団の皆様におかれましては、シート張り工法訓練に参加予定となっております。シート張り工法の説明については右図をご覧ください。

シート張り工法：漏水対策（川前）

▼シート張り工法▼



合成繊維シート（ブルーシートなど）に骨組み材や重し土のうを取付けた状態で河川へ投入し、川側斜面を直接保護する深掘れ（洗掘）防止工法です。